

No.		
氏名		様

町田市 個別避難計画

在宅人工呼吸器使用者のための 災害時個別支援計画

○災害対策基本法第49条の規定に基づき、この個別避難計画に記入した情報は、災害に備え、平常時から計画作成や避難支援を行う関係者と共有します。また、災害が発災し、または発生するおそれがある場合で、避難行動要支援者の生命・身体を災害から保護するために特に必要がある場合は、避難支援等の実施に必要な限度で、避難支援を行う関係者その他の者に対し、この個別避難計画の情報を共有します。

○この計画は、災害時に避難行動の支援が必ずなされることを保障するものではなく、また、避難支援を行う関係者は、法的な責任や義務を負うものではありません。

上記の内容を理解し、個別避難計画を作成（更新）することに同意します

記入日		年		月		日
本人署名 (代理署名)						
【代理署名者】						
氏名【						】
本人との関係【		】	連絡先【		】	】
住所【						】

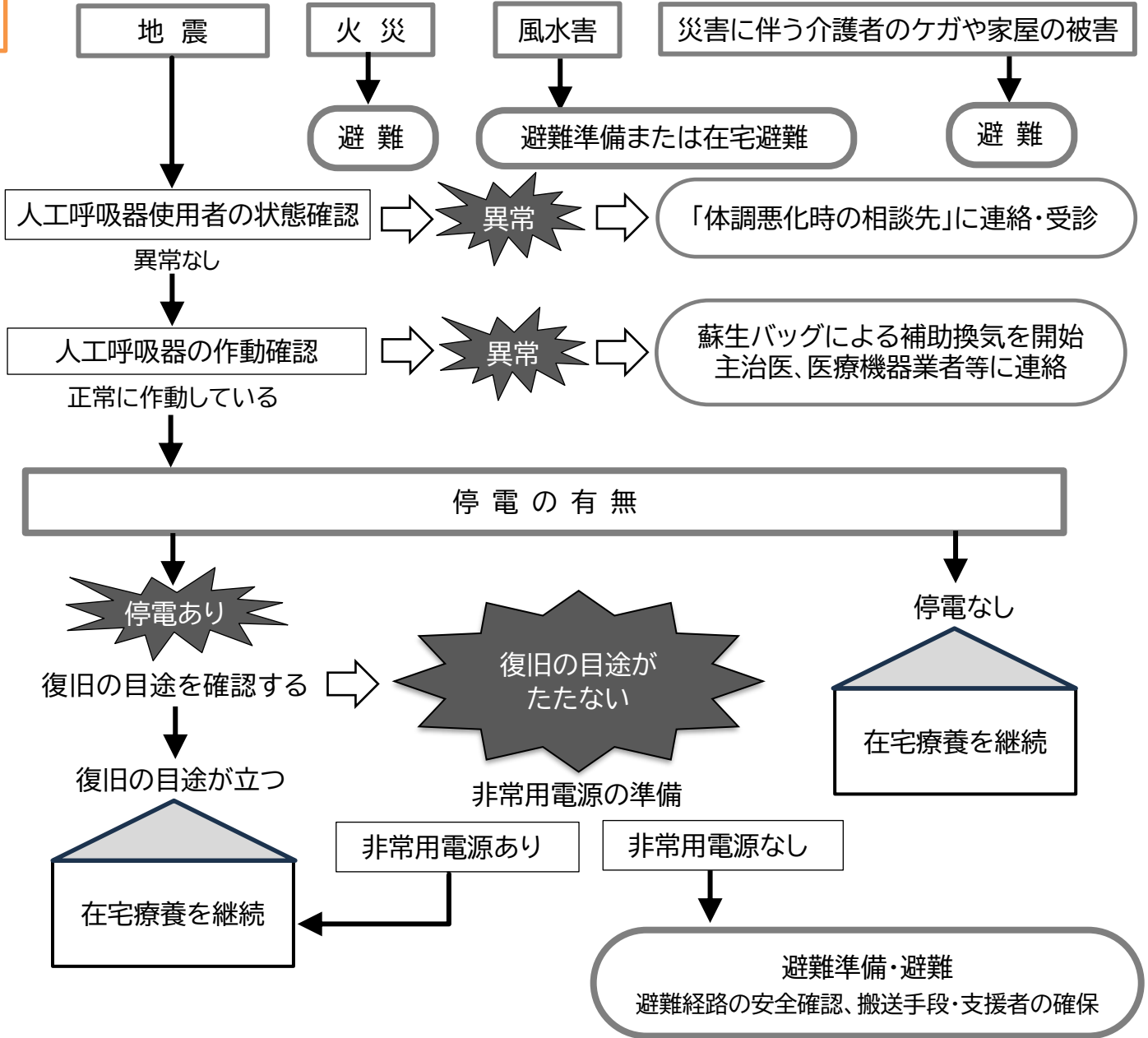
初回作成日		年		月		日
更新日		年		月		日

ハザード 自宅付近のハザードを確認する 確認時期 年 月

洪水ハザード：なし・あり(具体的に: _____)

土砂災害ハザード：なし・あり(具体的に: _____)

フロー 災害時における人工呼吸器の作動確認と、対応の流れ



搬送 搬送に必要な手段と人員を確認する

(搬送手段や搬送に必要な人員など、移動支援方法の一連の流れ)

様式 1 連絡リスト

□家族・親族・近所

災害用伝言板 などの登録	続柄	氏名	所属・勤務先など	電話番号・メールなど

□関係者・機関

災害用伝言板 などの登録	続柄・区分など	氏名	所属・勤務先など	電話番号・メールなど
	専門医			
	地域主治医			
	訪問看護			
	かかりつけ薬局			
	ケアマネジャー			
	相談支援専門員			
	訪問介護事業所			
	保健師			

□医療機器販売業者 機器に異常がある時など連絡

区分	担当者	所属	電話番号
人工呼吸器(機種:)			
酸素濃縮装置(機種:)			
吸引器(機種:)			

□ **安否確認方法と内容**

安否確認者も被災している場合があります。災害伝言板171等を活用しましょう。

安否確認する関係機関・家族

安否確認方法

安否確認の内容(例)

1 本人の状況(体調)		良	不良	緊急対応
2 家族の状況(体調)		良	不良	緊急対応
3 ライフラインの状況	電気	利用可		利用不可
	ガス	利用可		利用不可
	水道	利用可		利用不可
4 家屋の状況	地震	問題なし	半倒壊	倒壊
	水害	問題なし	床下浸水	床上浸水
5 在宅可能か		可		不可
6 避難状況		避難済→避難場所()		在宅

□ **災害用伝言ダイヤル171で連絡する** → 利用体験日 年 月 日

利用する電話番号:〇〇〇のケイタイ・固定電話 〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇



災害時の安否情報がやりとりできるサービス

171 自宅や外出先から、電話で「171」をダイヤル
災害用伝言ダイヤル

災害用伝言ダイヤル「171」は、災害発生時に家族、知人などの安否を確認する“声の伝言板”です。災害時は全国から被災地への電話がつながりにくくなります。もしもの時に備え、ご利用方法を覚えておいてください。

■ 伝言の**録音**方法

171 をダイヤルする
↓ ガイダンスが流れます

録音の場合 **1** 暗証番号を利用する録音は **3**

↓ ガイダンスが流れます

連絡を取りたい被災地の方の固定電話番号または携帯電話・IP電話の番号をダイヤルする。

0 — —

0 — —

↓ ガイダンスが流れます

プッシュ回線の場合は **1**

ダイヤル回線の場合はダイヤル不要

↓ ガイダンスが流れます

伝言の録音をする(30秒以内)

■ 伝言の**再生**方法

171 をダイヤルする
↓ ガイダンスが流れます

再生の場合 **2** 暗証番号を利用する再生は **4**

↓ ガイダンスが流れます

連絡を取りたい被災地の方の固定電話番号または携帯電話・IP電話の番号をダイヤルする。

0 — —

0 — —

↓ ガイダンスが流れます

プッシュ回線の場合は **1**

ダイヤル回線の場合はダイヤル不要

↓ ガイダンスが流れます

伝言の録音内容を確認する

※ NTT東日本・NTT西日本の電話サービスから伝言の録音・再生をする場合の通話料は無料です。他通信事業者の固定電話、携帯電話やPHSから発信する場合、通話料については各通信事業者にお問い合わせください。なお伝言録音等に伴うサービス利用料は無料です。

☐災害用伝言板 web171で連絡する ➡ 利用体験日 年 月 日



インターネットを利用した災害用伝言板

web171
災害用伝言板

<https://www.web171.jp>

または、web171と検索



災害用伝言板「web171」は、災害発生時に家族、知人などの安否を確認する“インターネット上の伝言板”です。もしもの時に備え、事前に「利用者情報の登録」および「ご利用方法の確認」をお願いします。

■利用者情報の登録（初めてご利用の方）

- ・伝言板をご利用される方の個人情報（電話番号など）と、伝言を登録した際の通知先を登録します。
- ・登録方法などの詳細は「<https://www.ntt-east.co.jp/saigai/web171s/touroku.html>」をご確認ください。

■伝言の登録方法

災害用伝言版(web171)
English 한국

TOP画面

伝言の登録や確認ができます。

電話番号

利用者登録をした電話番号を入力し、**登録**をクリック

▼

伝言を書き込みたい場合、以下に記入後、「登録」ボタンを押してください。

お名前(ひらがな)

安否: 無事です 被害があります 自宅にいます 避難所にいます

伝言:

登録されている連絡先(メール、電話)に本伝言内容を通知する

最大(100文字)入力し、**登録**をクリック

■伝言の確認方法

災害用伝言版(web171)
English 한국

TOP画面

伝言の登録や確認ができます。

電話番号

利用者登録をした電話番号を入力し、**確認**をクリック

▼

2、でんでんたろう(07月01日13:30 登録)

安否:無事です。被害があります。自宅にいます。避難所にいます。

伝言:でんでんじろうは無事です。

登録された伝言が表示されます

☐災害用伝言板171の利用体験

災害発生に備え、利用方法を事前に覚えていただくことを目的として、体験利用できる機会があります。

<体験利用日>

毎月1日、15日 0時～24時

正月三が日(1月1日0時～1月3日24時)

防災週間(8月30日9時～9月5日17時)

防災ボランティア週間(1月15日9時～1月21日17時)

様式 2

災害用備蓄リスト ～7日を目安に～

必要に応じて品目を追加・削除しましょう。避難の際はこの計画書を持参しましょう。

	品 目	備 蓄 数	避難時の持出数	置き場所等
呼 吸 関 連	人工呼吸器			
	蘇生 バッグ			
	外部バッテリー			
	予備呼吸器回路			
	予備気管カニューレ			
	加温加湿器			
	パルスオキシメーター			
	酸素 ポンベ			
吸 引 関 連	吸引器	バッテリーなし		
		バッテリーあり		
		非電源式		
	吸引チューブ			
	低圧持続吸引ポンプ(唾液を吸引する機器)			
衛 生 材 料	グローブ			
	アルコール綿			
	蒸留水／精製水			
	注射器			
栄 養	経腸栄養剤()			
	イルリガートル			
	接続チューブ、注射器			
	経鼻経管栄養チューブ等			
薬	常備薬			
	頓服()			
排 泄	オムツ			
	膀胱留置カテーテル等			
意思伝達	文字盤など			
非 常 用 電 源 等	発電機 使用燃料()			
	蓄電池			
	乾電池			
	延長コード (三又プラグ)			
	シガーソケット・ケーブル			
そ の 他	懐中電灯			
	情報機器(ラジオやスマートフォンなど)			
	ビニール袋、ティッシュペーパー			
	水			

様式 3 地震 避難施設は、地震の時と風水害時とで異なる場合があります**平時**

- 地震の避難施設を確認しておく➡ _____
- 療養環境が安全か確認し、工夫・改善しておく

発災時

地震が発生したら ※揺れが収まってから確認しましょう。

- ① 人工呼吸器使用者の状態
 - 顔色に変化はないか
 - SpO₂ など、バイタルサインに異常はないか
 - 人工呼吸器のモニター値などに変化はないか
 - ケガをしていないか

- ②人工呼吸器の作動状況
 - 正常に作動しているか
 - 呼吸回路の接続部にゆるみはないか
 - 人工呼吸器のモニター値(設定値)が変わっていないか

- ③家族らにケガはないか
 - 家族らにケガはないか

- ④療養環境
 - 家屋や避難経路は大丈夫か
 - ライフライン(電気・水道・ガス)は大丈夫か
 - 室内に落下や転倒したものはないか

火災が発生したら

- 近隣者に支援を求める
- 安全な場所へ避難(可能なら備蓄品をもって避難)

停電が発生したら

- 様式4の「停電時に確認すべきことと対応」を実施する

安否を連絡する

- 家族や支援者へ安否の連絡をする

様式 4 停電

平時の備え

1 呼吸・吸引関連機器の作動時間を確認する

バッテリーには耐用年数があります。作動時間は定期的に確認しましょう。

人工呼吸器

内部 _____ 時間 + $\left[\text{外部} ______ \text{時間} \times ______ \text{個} = ______ \text{時間} \right] = \text{合計} ______ \text{時間}$

酸素濃縮装置(本体と酸素ポンベの時間)

内部 _____ 時間 + $\left[\begin{array}{l} \text{1 本当たりの酸素ポンベの消費時間} \\ ______ \text{時間} \times ______ \text{本} = ______ \text{時間} \end{array} \right] = \text{合計} ______ \text{時間}$

吸引器にバッテリーはあるか ➡ なし ・ あり 連続作動時間 _____ 分

電源不要の吸引器(足踏み吸引器など)を準備しているか → なし ・ あり
定期的な使用訓練 → 実施日 _____ 年 月 日

2 医療機器の出力(ワット・アンペア)を確認する

人工呼吸器: _____ バッテリー・バッテリー充電器: _____

吸引器: _____ 酸素濃縮器: _____

(ほとんどの吸引器は、起動時に使用アンペアが大きくなる)

3 非常用電源を準備する 使用する電力より、余裕をもって接続しましょう

発電機:機種 _____ 出力 _____ 蓄電池:機種 _____ 出力 _____

車のシガーソケット・ケーブル:出力 _____

車にアクセサリコンセントがあるか ➡ なし ・ あり

その他: _____

定期的な使用訓練 ➡ 実施日: _____ 年 月 日

万が一に備えて使用する機器のアンペア(A)数を調べておきましょう。発電機などは正弦波インバーター搭載かどうか確認し、医療機器との接続について、主治医や医療機器販売業者等と相談しておきましょう。

4 蘇生バッグ

手の届く定位置に置いてあるか ➡

定期的な使用訓練 ➡ 実施日: _____ 年 月 日

5 東京電力パワーグリッド株式会社への登録 ➡ _____ 年 月に済

※登録内容の変更がある場合は、すみやかに東電に連絡しましょう

6 非常用電源設備のある施設の場所の確認 ➡ _____

※被災状況等により、充電が難しい場合があります

停電時に確認すべきことと対応

使用者の状態	<input type="checkbox"/> 人工呼吸器使用者の状態の確認
人工呼吸器	<input type="checkbox"/> 正常に作動しているか
	<input type="checkbox"/> バッテリー作動に切り替わっているか
	<input type="checkbox"/> 加温加湿器へのぬるま湯や水の追加、もしくは人工鼻に変更
	<input type="checkbox"/> 故障の場合は、かかりつけ医や医療機器販売業者等に連絡する
吸引器等	<input type="checkbox"/> 非電源式吸引器等の準備
	<input type="checkbox"/> 低圧持続吸引ポンプ(唾液を吸引する機器)を乾電池式に切り替える
酸素濃縮装置	<input type="checkbox"/> 酸素ポンベに切り替える
電気関連	<input type="checkbox"/> 電気が復旧するまでコンセントからプラグを抜く
	<input type="checkbox"/> コンセント周辺に水がかかっていないかなど安全確認をする
	<input type="checkbox"/> ブレーカーを落としてから、避難する

1 呼吸・吸引関連機器・器材、非常用電源

- 万が一人工呼吸器の故障などにより正常に作動しなくなった時は、蘇生バッグで補助換気する。
- 電気の復旧の目途が立たない場合、非常用電源を使用して、人工呼吸器の外部バッテリーを交互に充電する。
- 発電機によって外部バッテリー等を充電する場合は、必ず屋外で使用する。
- 充電式吸引器は、吸引する時だけ作動させる。

2 呼吸・吸引関連機器以外

- 電動ベッド | 電気が復旧したら、背上げ・背下げなどを行って姿勢や高さを調整する。
- エアマット | エアマットの状態に応じて、ふとんなどで調整する。
- 意思伝達装置 | バッテリーや乾電池を用いた操作に変更する。文字盤や合図などに変更する。
- 照明 | 懐中電灯・ランタン・ヘッドランプなど乾電池等で動く照明に変更する。
- 情報機器 | ラジオやスマートフォンなどを活用し、情報を得る。

3 ブレーカー

- 落ちている ➡ コンセントからプラグを抜き、バッテリー作動に切り替えた後にブレーカーを上げる。
ブレーカーを上げても電気が点かない、すぐに落ちてしまう場合は、電気工事または東京電力パワーグリッド株式会社へ連絡する。
- 落ちていない ➡ 近所一帯が停電している場合、またはブレーカーが落ちていないにもかかわらず家の全部(又は一部)の電気が使えない場合は、停電情報を確認する。
室内灯が点灯するかなど、電気の復旧を確認した後、プラグを差す。

4 非常用電源設備のある施設(バッテリーの充電など)

様式 5 風水害(洪水、土砂災害等)

平時 避難施設は、地震の時と風水害時とで異なる場合があります

- ① 風水害の避難施設を確認しておく → _____
(_____ の方法で、約 _____ 分で到着)
- ② 家族や支援者と、マイタイムラインを確認し、発災時について検討する
 - 在宅避難の準備をする
 - ・様式2「災害用備蓄リスト」の確認
 - ハザード上居住などの理由により、避難先を想定しておく必要がある
 - ・下記の「発災時」を記載し、避難先や避難経路、避難方法を確認
 - ・様式2「持ち出し物品」の確認

発災時 防災気象情報の確認と、段階に応じて取るべき行動の目安を決めておく

警戒レベル 1【早期注意情報】 情報収集、必要に応じて避難準備開始

- 医療機器のバッテリー等の充電
- 非常用電源等の作動確認
- 避難時持ち出し物品の準備、不足しているものがないか確認

警戒レベル 2【注意報】 避難行動を確認、避難準備を完了

大規模災害が予想される場合は、この段階での避難開始を検討

- 搬送手段の準備を開始する
- 避難先へ連絡する

避難先①	住所
連絡窓口	TEL
避難先②	住所
連絡窓口	TEL

警戒レベル 3【高齢者等避難】 すみやかに避難開始、避難完了を目指す

- 避難先へ避難開始
- 避難に要す時間 : 避難先①約 _____ 分 避難先②約 _____ 分

警戒レベル4【避難指示】 身の安全を確保する

- 家族や支援者へ安否の連絡をする

様式 6

緊急時の医療情報連絡票

この連絡票は、災害時等に初めて対応する医療関係者に伝えたい医療情報をまとめたものです。人工呼吸器の設定内容等が変更した場合は、かかりつけ医や訪問看護ステーション等に声をかけ、更新してもらいましょう。人工呼吸器の設定に関する医師の指示書などの最新情報を、一緒に保管しましょう。緊急的な受診の際にはこの様式を見せましょう。

【体調悪化時の相談先】

相談先①
相談先②

【受診の目安となる状態】※平常時に主治医に確認しましょう

--

【基本情報】 確認時期 年 月

氏名 (フリガナ)	()				
生年月日	年 月 日	年齢	歳	性別	
住所	〒 - 東京都町田市				
電話番号					
診断名					
既往や合併症					
今までの経過	発症	年 月	人工呼吸器 装着	年 月	
服薬中の薬	【医療情報等に関する貼付欄】に処方箋やお薬手帳のコピーなどを貼っておきましょう				
基礎情報	身長	cm	体重	kg	血圧
	体温	℃	脈拍	回/分	SpO ₂ %
コミュニケーション	<input type="checkbox"/> 口話 <input type="checkbox"/> 筆談 <input type="checkbox"/> 文字盤 <input type="checkbox"/> 口文字 <input type="checkbox"/> 意思伝達装置() <input type="checkbox"/> その他 具体的に記載(Yes / No のサイン等) ()				

【医療情報】 確認時期 年 月

人工呼吸器	<種類> 非侵襲的人工呼吸(NPPV)・気管切開下陽圧人工呼吸(TPPV) 機種名: _____ 会社名: _____ <換気様式> 量規定(VCV)・圧規定(PCV) <換気モード> (_____)モード 1回換気量: _____ ml / 回 呼吸回数: _____ 回 / 分 IPAP: _____ EPAP: _____ 吸気時間: _____ 秒 <装着時間> 24時間・夜間・その他: _____	
酸素	なし・あり (_____)L / 分 (_____)時間使用	
気管切開	カニューレ製品名: _____ サイズ(ID / OD): _____ / _____ カフ: なし・あり ➡ カフ圧 (_____) cmH ₂ O または エア量 (_____)ml	
吸引	気管内・鼻腔内・口腔内	
栄養・水分	<摂取方法> 経口・胃ろう・腸ろう・経鼻・その他: <チューブの種類とサイズ> 種類: _____ サイズ: _____ Fr 経腸栄養剤などの製品名: _____ 1日の総カロリー: _____ kcal 1日の水分量: _____ ml	
排泄	自立・オムツ・パッド・膀胱留置カテーテル・その他:	
その他の特記事項		
主治医	専門医	医療機関名: 医師名: 住所: 電話:
	地域主治医	医療機関: 医師名: 住所: 電話:

【人工呼吸器に関する情報の貼付欄】

人工呼吸器の設定の指示書のコピー・人工呼吸器と外部バッテリーとの接続写真など

A large empty rectangular box with a dotted border, intended for pasting information related to artificial respiration. The box is currently blank, providing space for users to attach documents or photos as specified in the text above.


【医療情報等に関する貼付欄】

保険証・薬の処方箋やお薬手帳のコピー・安楽な体位等の注意事項など





A large empty rectangular area with a dotted border, intended for pasting medical information. The area is completely blank, providing space for users to attach copies of insurance cards, prescriptions, medication diaries, or other relevant medical documents and instructions.

災害時の情報

【停電情報の確認】

<p>□東京電力パワーグリッド株式会社 停電情報を地図及び地域名から検索することができます。 スマホアプリ「TEPCO 速報」は平時にダウンロードしておきましょう。 <問い合わせ先> 0120-995-007 0120がつかない時03-6375-9803(有料)</p>	
--	---

【避難情報・気象情報など】

<p>□町田市ホームページ 災害時には、トップページ等で災害に関する情報を掲載します。</p>	
<p>□町田市メール配信サービス(平時に登録しておきましょう) 災害時に緊急の呼びかけをする「防災情報」や「気象情報」などを地域別に配信しています。 防災無線の内容も確認することができます。</p>	
<p>□町田市防災 WEB ポータル 市内の天気や気象情報、ハザードマップを掲載しておりますので、災害時に役立つ各種情報を収集することができます。 災害時には、避難情報や避難施設の開設状況等の防災に関する情報を迅速かつ確実に情報発信していきますので、ぜひご利用ください。</p>	
<p>□東京都防災ホームページ 災害時の被害状況や避難情報を確認することができます。 日頃から役立つ防災マニュアルや備えに関する情報が掲載されています。</p>	
<p>□気象庁ホームページ 大雨・台風、地震・火災などの防災情報や、キキクル(居住地の防災情報)を確認することができます。</p>	